

スカットボールに挑戦

城南中育友会が交流会

スカットボールを楽しむ



新宮市立城南中学校育友会保健体育部は9月27日、同校で交流会を開催。18人が集まり、室内でのスカットボールに一喜一憂し、触れ合った。はじめに、吾妻妃代美部長から「けがをしないように気を付けてください」とあいさつ。参加者は、くじ引きで5人ずつの4チームに分かれた。

スカットボールとは、ステッキで白と赤のボールを打ち、ボールの入った穴の点数で勝敗を決めるゲーム。リーグ戦で競い、点数が入ると「やったー」「すごい」と仲間と手を合わせて喜んだ。そして、優勝チームには米、準優勝チームにはシャンプー、3位にはビールが贈られた。吾妻部長は「初めは、参加者が少なくどうしようかと思ったが、集まって楽しんでくれたので良かった」と話し、参加者は「保護者同士なかなか会うことがなく、面白かった」「次回こそは、勝てるように頑張りたい」と振り返った。(香川真夕)

